

山形県神室少年自然の家

施設概要

令和5年8月

山形県教育委員会

目 次

I 施設 の 概 要

1 施設の設置目的	1
2 施設周辺の状況	1
3 施設の概要	1
4 現在の指定管理者	1

II 使 用 料 等

1 使用料	2
2 使用料免除基準の例	2
3 食費等の料金の例	3
4 食事時間	3

III 施 設 の 利 用 時 間

1 利用時間	4
2 休館日	4

IV 利 用 者 数 及 び 収 入 実 績..... 4

V 事 業 実 施 状 況（令和4年度実績）..... 5

VI 管 理 の 状 況

1 管理業務の実績	6
2 大型（研修用）バスの車両情報及び運行実績	6
3 光熱水費の実績	7
4 行政財産の使用許可	7
5 施設及び設備等修繕費	7

館内平面図	別 紙 1
周辺図 ①	別 紙 2
周辺図 ②	別 紙 3

I 施設の概要

1 施設の設置目的

神室少年自然の家は、団体宿泊訓練としての研修会や野外活動等を通じて健全な青少年の育成を図ることを目的として設置された施設です。

2 施設周辺の状況

山形県北部にあって、梅と巨木の里として知られる最上郡真室川町の北部にあり、最寄駅であるJR真室川駅から北へ約6kmのところに位置しています。

神室少年自然の家の北西部には出羽丘陵の丁岳、加無山、甑山が連なる丁岳山地があります。

展望台からは、南東に綺麗な稜線をなす「みちのくアルプス」神室連峰、遙か北に雄大な出羽富士や鳥海山を一望することができます。

敷地は東京ドームの約3.7倍ありますが、ほとんどが山林となっています。ナラやブナなどの広葉樹や様々な草花、山菜など四季折々の自然の美しさ、すばらしさを感じることができます。

3 施設の概要

〔位置〕	最上郡真室川町大字川ノ内字水上山 3414 番地の 5
〔開館〕	昭和 60 年 7 月
〔敷地面積〕	174,075 m ²
〔建築面積〕	2,566 m ² (管理研修宿泊棟)
〔延床面積〕	3,427 m ² (管理研修宿泊棟)
〔建物構造〕	鉄筋コンクリート造、地上 2 階・地下 1 階建
〔暖房〕	真空式温水ボイラー (400,000kcal/h、伝熱面積 6.7 m ²)
〔給湯〕	貯湯式温水ボイラー (320,000kcal/h、伝熱面積 7.44 m ²)
〔給水〕	真室川町上水道、井水
〔排水〕	合併処理浄化槽 (270 人槽)
〔重油タンク〕	地下タンク 10 kL 1 基
〔収容規模等〕	プレイルーム 絨毯敷き (303 m ²) 研修室 2 室 (150 m ² ・108 m ²) 宿泊室 和室 10 室 (定員 200 名) 指導者室 2 室 (定員 1 部屋 5 名) ピロティ 2 か所 (1 階、地階)
〔附属設備〕	(館内) 浴室 2 室 (20 名・15 名程度)、食堂 (96 席) (館外) キャンプ場 (3 か所、約 50 名・100 名・30 名)、 キャンプファイヤー場・野外炊飯場・野外トイレ (各 2 か所)、 炭焼小屋 (1 か所)、ピザ焼き窯 (2 つ)、野外活動広場、展望台、 チューブ滑りゲレンデ、モンキーブリッジ、各種ハイキングコース、 野外炊飯庫、車庫、ゴミ集積所
〔備品〕	ドームテント、家型テント、シュラフ、ゴムボート、スノーモービル 外

4 現在の指定管理者

株式会社ひかり

指定期間：令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日

Ⅱ 使用料等

1 使用料

(1) 宿泊を伴う利用に係る使用料（1人1泊あたり）

区 分	条例による使用料の額
学齢に達しない者、小学校の児童若しくは中学校の生徒又はこれらに準ずる者（以下「小中学生等」という。）、小中学生等を引率し、指導するため利用する者及び教育委員会が主催して行う団体宿泊訓練等に参加する者	無料
高等学校の生徒又はこれに準ずる者（以下「高校生等」という。）及び社会教育関係者	390 円
大学の学生又はこれに準ずる者（以下「大学生等」という。）、高校生等又は大学生等を引率し、指導するため利用する者及び小中学生等、高校生等又は大学生等に同伴して利用する者	630 円
その他の者	1,120 円

(2) 宿泊を伴わない利用に係る使用料（1室1日あたり）

施 設 名	条例による使用料の額
和 室（16畳、20畳、40畳）	200 円
和 室（60畳）	640 円
第 1 研 修 室	640 円
第 2 研 修 室	200 円
食 堂	200 円
プ レ イ ル ー ム	1,330 円

※ ①宿泊を伴う利用をする者が利用の許可を受けた期間中に（2）に掲げる施設を利用する場合における当該利用に係る使用料は、無料とする。

②次に掲げる者が宿泊を伴わない利用をする場合の使用料は、無料とする。

- ・小中学生等
- ・高校生等
- ・小中学生等又は高校生等を引率し、指導するため利用する者
- ・小中学生等又は高校生等に同伴して利用する者
- ・教育委員会が主催して行う研修等に参加する者

2 使用料免除基準の例

県が行政施策を推進する目的で神室少年自然の家を使用する場合で、神室少年自然の家の設置目的に適合し、かつ、青少年の健全育成の推進に寄与すると認められるとき	全部の額
その他上記に準ずると認められるとき	その都度定める額

3 食費等の料金の例

食 費			シーツ使用料	
朝食	昼食	夕食	ふとん	シュラフ
420 円	500 円	650 円	320 円	180 円

※ 野外炊飯等メニューの場合は、別の価格になります。

※ ふとんシーツ使用料の内訳は、シーツ2枚、枕カバー1枚です。

4 食事時間（館内食）

〔朝 食〕 7:30

〔昼 食〕 12:00

〔夕 食〕 17:30

Ⅲ 施設の利用時間

1 利用時間

宿泊を伴わない利用にあつては、午前9時から午後9時まで
ただし、午後5時以降の利用者がいないときは利用時間を午後5時までとすることができます。

2 休館日

- (1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（4月、5月、7月及び10月にあるものを除く）及び12月29日から翌年1月3日までの日
- (2) 毎月の第3日曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日（7月にあるものに限る。）の前日を除く。（3）において同じ。）
- (3) 月曜日（毎月の第3日曜日の翌日、国民の祝日に関する法律に規定する休日（4月、5月、7月及び10月にあるものに限る。）及び4月30日から5月2日までの日を除く。）

※ 利用時間及び休館日は、この基準の範囲内で、あらかじめ教育委員会の承認を受けて指定管理者が定めることとなります。必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けて、臨時に施設を開館し、又は休館することができるものとします。

Ⅳ 利用者数及び収入実績

区分	令和3年度		令和4年度	
	実利用者数	うち宿泊利用者	実利用者数	うち宿泊利用者
小中学生等	2,720人	677人	3,092人	697人
高校生等	24人	14人	32人	1人
大学生等	16人	16人	46人	41人
指導者・引率者	404人	86人	560人	126人
一般	617人	29人	726人	22人
計	3,781人	822人	4,456人	887人
利用料金収入	237,930円		214,074円	
食費収入	2,556,654円		2,732,000円	
シーツ使用料	125,976円		130,345円	
企画事業収入	314,930円		642,398円	
その他収入	557,160円		600,301円	

※その他収入には、野外活動等の材料代や自動販売機の設置に係る料金収入等が含まれます。

V 事業実施状況（令和4年度実績）

区分	開催日	事業名	事業内容	対象	参加人数
企画事業	①4/13(水) ②5/11(水) ③6/15(火)	神室ガイドセミナー	施設利用の仕方・選択実技研修、プログラム検討	利用団体の引率指導者	①18名 ②15名 ③16名
	①4/29(金) ②4/30(土)	神室オープンデー	野外散策、山菜取り、調理体験等	幼児、小中学生、保護者等	①7名 ②40名
	5/28(土)	親子ふれあいキャンプ～春～	野外炊飯、自然体験活動	幼児～小学生、保護者	120名
	7/2(土) ～3(日)	わんぱく探検隊～夏～	テント泊、野外炊飯、トレッキング等	小学3,4年	23名
	①6/12(日) ②9/3(土) ～4(日)	めんごキャンプ1、2	テント泊、野外炊飯、自然散策等	年長児、低学年と保護者	①37名 ②中止 (コロナ)
	①7/16(土) ②7/17(日)	親子でかっぱだれ1、2	ボート遊び、魚とり、ダイビング等	幼児～中学生、保護者	中止 (悪天候)
	9/24(土) ～25(日)	わんぱく探検隊～秋～	テント泊、野外炊飯、トレッキング等	小学3,4年	22名
	6/25(土)	ふれあいトレッキング	トレッキング	一般、親子	19名
	①10/29(土) ②10/30(日)	神室フェスティバル	トレッキング、クラフト制作、チャレンジランキング等	幼児、小中学生、保護者等	①5名 ②110名
	12/11(日)	伝承文化ふれあい体験	正月行事等地域の伝承文化体験、しめ飾り作り	幼児～小学生、保護者	44名
	①8/27(土) ②11/27(日)	1Day kids	ピザ・パン作り、館内ゲーム等	小学生～中学生	①中止 (コロナ) ②42名
	①1/21(土) ②1/22(日)	わんぱく探検隊～冬～	雪中テント泊、雪遊び等	小学3,4年	①21名 ②12名
	2/26(日)	神室ウインターフェスティバル	雪遊び、スノーシューハイキング、スノーシューすべり等	幼児、小中学生、保護者等	64名
	2/4(土) ～5(日)	親子ふれあいキャンプ～冬～	雪中トレッキング、雪遊び、雪中テント泊	幼児～小学生、保護者	30名
10/19(水)	最上の山探訪	登山	一般、ボランティア登録者	22名	
県主催事業	7/31(日) ～8/6(土)	アドベンチャーキャンプ2022	野外生活、激流下り、登山等	小学4年～中学生	20名

VI 管理の状況

1 管理業務の実績

科 目	令和3年度	令和4年度	備 考
給食業務	8,208,000円	8,208,000円	食堂の運営、給食の提供
清掃業務	1,834,800円	1,964,260円	施設の清掃
一般・産業廃棄物運搬処理業務	200,085円	288,830円	一般可燃・不燃ごみ処理
消防用設備点検業務	312,400円	328,900円	消火用設備の保守点検
貯水槽清掃管理業務	102,300円	106,392円	受水槽・高架水槽清掃点検、水質検査等
浄化槽清掃維持管理業務	614,000円	613,992円	合併処理浄化槽保守点検、薬剤補充
ボイラー保守点検業務	231,000円	253,000円	暖房・給湯ボイラー等清掃点検等
重油地下タンク清掃管理業務	66,000円	66,000円	重油地下タンク清掃、遺漏検査等
建築物環境衛生管理業務	清掃業務に含まれています。		空気環境測定、防虫・防鼠、水質検査等ビル管理
浴槽配管洗浄業務	88,000円	96,800円	浴室給湯配管内の薬剤洗浄
建物外周の環境整備業務	0円	130,460円	敷地内緑地の整備、スズメバチ巣駆除
(外数) 除雪業務	1,074,567円	921,671円	除雪
合 計	12,731,152円	12,978,305円	

2 大型（研修用）バスの車両情報及び運行実績

車 名	年式	排気量	駆動	走行距離 (R5.3.31現在)	令和4年度実績		
					走行距離	稼働日数	維持修繕費
日野 メルファ	H15	7,900cc	2	149,466km	5,035km	73日	321,617円 (R3:443,394円)

※ 運転には、大型自動車第一種免許が必要です。

3 光熱水費の実績

科 目	令和3年度	令和4年度
電気	2,074,905 円	2,706,119 円
上水道	475,739 円	448,140 円
ガス	212,041 円	202,121 円
重油	536,580 円	569,580 円
灯油	216,349 円	294,767 円
ガソリン	74,354 円	152,591 円
軽油	122,300 円	127,059 円
合 計	3,712,268 円	4,500,377 円

4 行政財産の使用許可

(1) 行政財産の目的外使用許可

現在、県で行政財産の目的外使用許可をしているのは次のとおりです。

使 用 者	期 間	備 考
現在のところ該当ありません。		

(2) 使用許可等

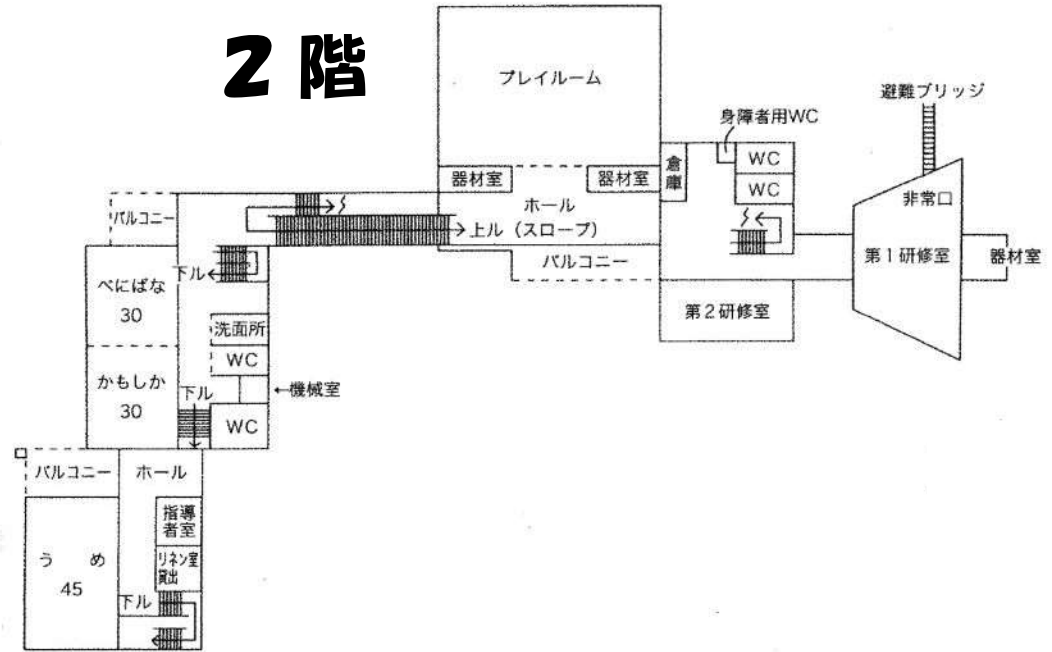
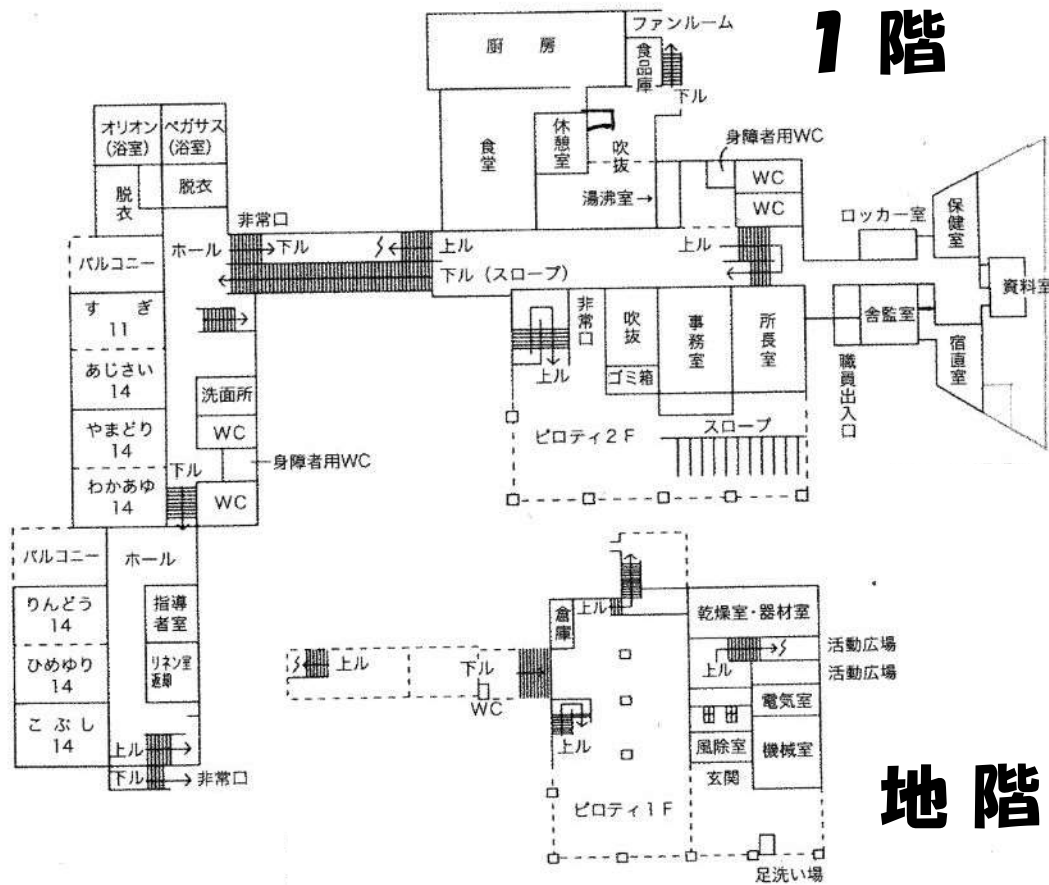
行政財産目的外使用の許可及び使用料の徴収については、県が行っています。

5 施設及び設備等修繕費

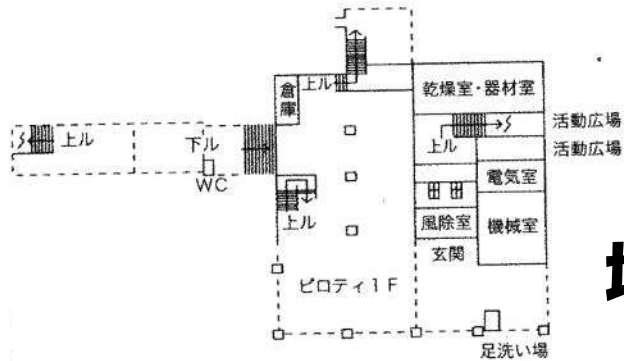
令和3年度	令和4年度
2,021,054 円	2,134,741 円

※ 「Ⅱ使用料等」、「Ⅳ利用者数及び収入実績」、「Ⅵ管理の状況」における額は、全て消費税及び地方消費税を含む金額である。

(神室少年自然の家) 館内(平面)図

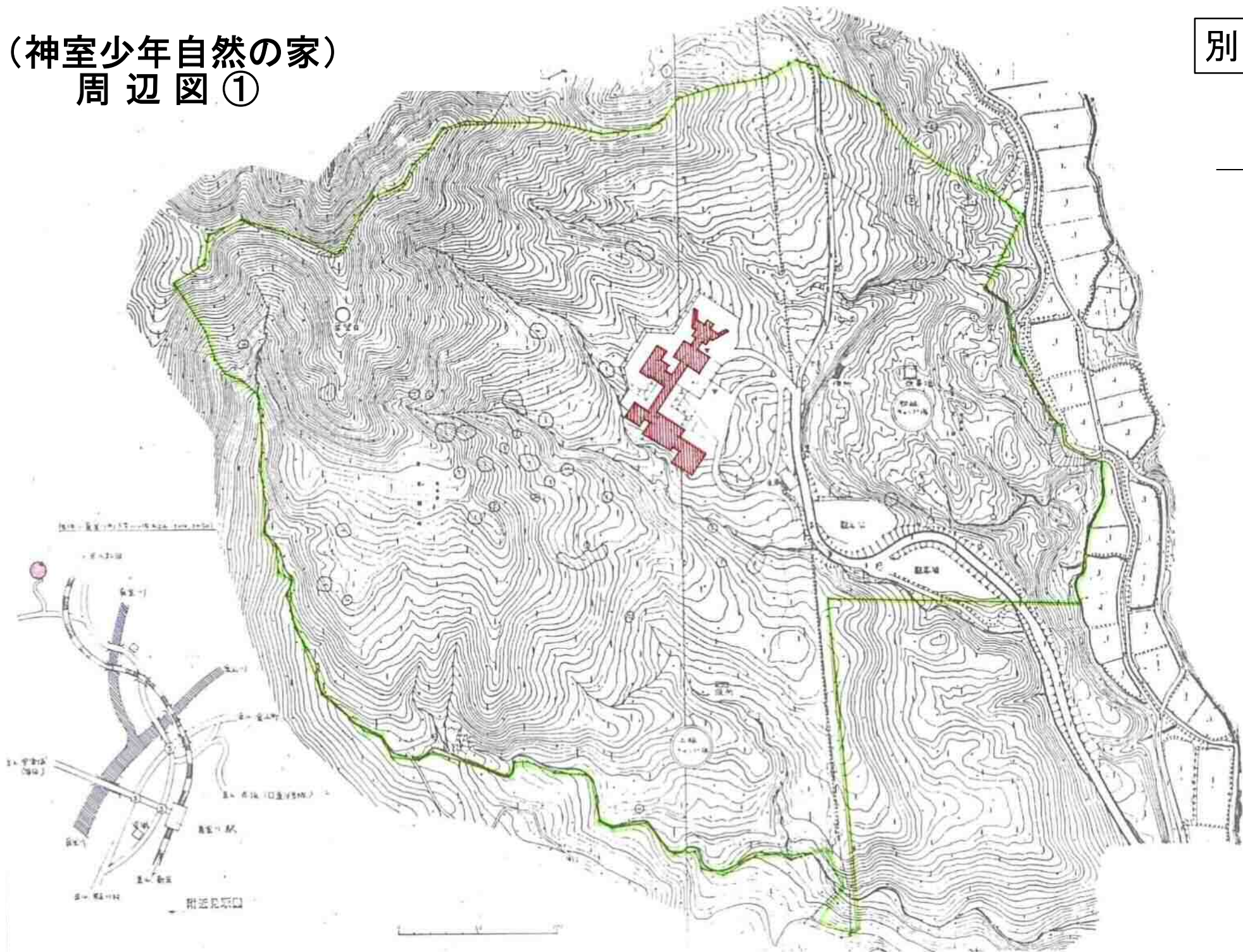
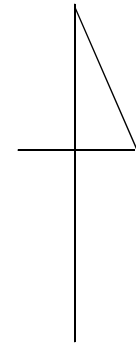


地階



(神室少年自然の家)
周辺図①

別紙 2



(神室少年自然の家)
 周辺図②

